

平成 19 年 1 月 19 日

各 位

会社名 常磐興産株式会社
代表者名 取締役社長 斎藤 一彦
(コード番号: 9675 東証第一部)
問合せ先 レジャーリゾート事業部広報グループ
東 京: 猪狩・鈴木 TEL(03)5645-7076
いわき: 長瀬・國井 TEL(0246)43-4941

スパリゾートハワイアンズ (SRH)
ウォーターパークの新テーマ型プールゾーン概要決定
名称は「W a i W a i O H A N A」(ワイワイ・オハナ)

常 磐 興 産 株 式 会 社
スパリゾートハワイアンズ

常磐興産株式会社（本社：福島県いわき市、代表取締役社長：斎藤一彦）が経営する「スパリゾートハワイアンズ」(SRH) は、巨大温泉プールやポリネシアンショーで親しまれているウォーターパーク内を 10 年ぶりに大規模改修し、2007 年 3 月から順次、2 つのテーマゾーンをオープンする予定です。今回その 1 つ、3 月開業予定のプールゾーンの概要が決定しましたのでお知らせします。なお、残る 1 つの複合型商業施設ゾーンについて、開業時期は 2007 年 7 月を予定しています。

■ プールゾーンについて

【名称は『W a i W a i O H A N A』】

名称は『WaiWai OHANA』(ワイワイ・オハナ)。「Wai=水」と「OHANA=家族」をテーマに、新しい「水との触れ合い方」や「家族との過ごし方」を打ち出します。ゾーンは、現在の流水プールから幼児プールにわたる一帯(約 2,500 平方メートル)を改修し、2007 年 3 月 16 日のオープンを予定しています。

【水や温泉と触れ合いながら、子供たちの自立心を育む】

『WaiWai OHANA』では、「ハワイ」の自然や歴史・伝説を基に、現代日本人の、特にファミリー層の娯楽志向にマッチしたハワイアンズらしいデザインを重視し、子供たちがワクワクと遊ぶ「楽しさ」と、家族が触れ合う「親しみ」を創出します。

また、同ゾーンには、「ハワイ」を連想させる造作の中に知育的要素を取り入れ、冒険のなかに現れる数々の“難関”をお客様自身の創意工夫で乗り越え、そのなかで得られる「気付き」や「勇気」から、「創造力」「自立心」「協力する心」を育むことも目指しています。

水や温泉と触れあいながら、子供たちの創造性を育む「場」の創出とともに、親子の親睦を深める従来にないレジャーのあり方を、同ゾーンから提案していきます。

【川やジャングルで思い切り楽しむ！】

ゾーン内には、家族の楽園が広がっています。古代の「ハワイ」をもイメージさせる楽しい空間の中で、子供たちが温かな家族愛に包まれ、川や入江でのびのびと遊ぶストーリーを基に描いた世界観を、親子で共有していただきます。

例えば、レインボーフォールのある「楽園の入江」、Tiki（ティキ）の守り神が住む「友情の渓谷」、いたずらな妖精が住みつく「不思議な溪流」から構成されたゾーンは、単に「泳ぐ・浸かる」のではなく「水と遊ぶ」「水と動く」をテーマとした遊びの宝庫です。滝・洞窟や吊り橋、流水・噴水などを効果的に配置したこのゾーンでは、子供たちが工夫を凝らして難関を乗り越え、親子が一緒になって遊びを創造する仕掛けを数多く盛り込んでいます。（イメージ図参照）

【お客様に心地よい施設も併設】

当ゾーンには、快適な休憩エリア、授乳室・オムツ替えスペース、ベビープール（泳げるタイプのおむつ利用可）、温泉槽など、遊びだけでなく、お子様連れのお客様でも楽しくくつろいでいただける設備も充実させています。

【ロゴマーク】

このロゴマークは、『WaiWai OHANA』の舞台である米国ハワイ州カウアイ島のデザイナー Chris Faye 女史によってデザインされました。“WaiWai”は水しぶきのイメージ、OHANAの“O”は水の渦のイメージ、“OHANAの色”は虹を表現しました。



施設概要

名称：『WaiWai OHANA』（ワイワイ・オハナ）

オープン：2007年3月16日（金）

規模：約2,500㎡

水面積：約920㎡

遊戯施設詳細と各名称： 楽園の入江ゾーン（幼児プール）、友情の渓谷ゾーン（子供プール）、
不思議な溪流ゾーン（流れるプール）

遊びアイテム数： 22種類

併設設備： 授乳室、おむつ替えスペース、子供用トイレ、物販店、飲食店、休憩スペース

工期： 2006年11月～2007年3月

設計・設計監理：（株）IBA環境計画

施工： 常磐開発（株）

イメージ図



■複合型商業施設ゾーンについて

名称は未定。開業時期は、2007年7月を予定しています。映画『フラガール』でも話題となったハワイアンズがプロデュースする飲食店と物販店を中心とした複合型商業施設です。

「古き良きハワイの街並み」をモチーフに、散歩するだけでも楽しいゾーンを計画中。地上2階建てで、店舗数は飲食、物販合わせて約15店。ウッドデッキからはポリネシアンショーなどさまざまなイベントも観覧でき、ハワイアンズに新たな賑わいを創出します。

また、ショー舞台環境の改善や、お客様の声を受けたワゴン販売もこのゾーンで展開するほか、日本のフラ・ポリネシア文化の発信拠点づくりも計画していきます。

以 上